

〔栄養摂取状況 記入の留意点〕

項目	記入方法及び留意点
「様式第 5-2」の 該当施設	2. 病院
施設名	当該給食施設の名称を入力する
給食補給法	経口と経管に分け、各々1か月の延べ食数を入力する
特別食食数	該当する特別食の食数を入力し、該当のない食種についてはその他欄へ食種と食数を入力する
栄養摂取状況	(1) 作成対象は一番提供数の多い食種とし、対象区分又は対象年齢を入力する (2) 栄養素別、食品群別に1人1日当たりの目標量及び給与量を入力する ただし、目標量について、幅で設定している栄養素の場合は幅で入力しても差し支えない (3) 炭水化物エネルギー比は、炭水化物由来のエネルギーの全エネルギーに占める割合を記入する (4) たんぱく質エネルギー比は、たんぱく質由来のエネルギーの全エネルギーに占める割合を記入する (5) 脂質エネルギー比は、脂質由来のエネルギーの全エネルギーに占める割合を記入する (6) 食品群別の目標量は、栄養素別目標量を給与するために施設内で設定した量を記入する。ただし、他の食品群の中に含めている、又は食品群として設定していないなど群別の分類が異なる場合は、その内容がわかるように記入する (例) みそを大豆製品として区分：大豆・大豆製品及びその他の豆類にみそを含めた量を記入し、備考にその旨を記入する みそを調味料として区分：調味料として区分している旨を記入する
使用中の日本食品標準成分表の版	八訂か七訂のどちらかを選択する
1人1日当たりの給食材料費	6月の1人1日当たり材料費を、一般食と特別食と職員食に分けて入力する
備考	入力場所がなかった内容について自由に記入して差し支えない